

# CASBEE<sup>®</sup> - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吹田市江の木町マンション	階数	地上8F
建設地	大阪府吹田市江の木町	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	53 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年9月6日
敷地面積	530 m <sup>2</sup>	作成者	柳井
建築面積	284 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,008 m <sup>2</sup>	確認者	

本評価はCASBEE「国内版」を  
適用した結果です。この評価結果を  
参考にすることがあります。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.5</b> ★★★★★★☆☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>☆☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 83% ③上記+②以外の 83% ④上記+ 83%</p> <p>(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)</p> <p>0 46 92 138</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q のスコア = 2.9		
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>Q1のスコア = 3.4</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>Q2のスコア = 3.1</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>Q3のスコア = 2.1</p>
LR 環境負荷低減性		
LR のスコア = 3.6		
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LR1のスコア = 4.2</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>LR2のスコア = 3.4</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
居住者の快適な生活環境のため、良好な室内及び室外環境を提供できる建物としている	特になし。	
<b>Q1 室内環境</b> 室内環境の向上をめざし、F☆☆☆☆建材を採用している。	<b>Q2 サービス性能</b> 各住戸にブロードバンドが利用可能な環境を整備している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 可能な範囲で沿道部などに緑地を設け、良好な環境をもたらす計画としている。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を積極的に採用し、エネルギー消費の効率化を図っている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型便器などを採用し、資源保護に配慮している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な駐車場・駐輪場などを整備している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0079

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)吹田市江の木町マンション 新築工事						
	建設地	吹田市江の木町12番3						
	用途/区分	集合住宅						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						A	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						4	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						○	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—

## エネルギー消費量の報告

対象外

### 【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.6	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0	4
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	○
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	-

### その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		